

地域とつながる FFG連携プロジェクト

博多駅



私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、
観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
今回は、地域の事業者と連携した取組みについてご紹介いたします。

お酒のおともはエンニチで！九州酒蔵びらきにエンニチ人気銘柄が出店！



多くの人で賑わうイベント会場

2023年3月24日から29日にかけて、九州の美味しいお酒を醸造する選りすぐりの蔵元を一堂に集めた「九州酒蔵びらき2023（以下、本イベント）」が、地下鉄七隈線開業のタイミングに合わせて株式会社JR博多シティ主催のもと博多駅前広場で開催されました。

本イベントは、人が集い、新しい繋がりが生まれることで、冬が終わり博多の春の訪れを告げる風物詩となることを目指したもので、コロナ禍の影響もあり2019年以来4年振りのリアル開催となりました。

本イベントにおいて、株式会社三広とFFG（iBankマーケティング、福岡銀行地域共創部）
さんこう

が連携し、ブース出店および「wallet+」内で2週間にわたるイベントのプロモーションを行いました。物販ブースでは、iBankマーケティングが運営する地域共創型オンラインストア「エンニチ」の出店事業者である株式会社丸昇水産（以下、丸昇水産）および株式会社ヒズル（以下、ヒズル）による飲食の販売を実施しました。また、「エンニチ」においては、イベント期間中限定価格でエビフライやコロッケを販売し、リアル・オンラインのハイブリッドで販路拡大支援を行いました。

丸昇水産は、長崎県杵岐市の水産加工販売業者で、販売する商品は先代から継承された秘伝の味付けと追究された製法で、工程に時間をかけるこ



とを惜しまず、全て手作業で丁寧に加工することで品質にこだわっています。

ヒイズルは、福岡県飯塚市で福岡県最古のブランド牛「筑穂牛」を取り扱うミシラン一つ星獲得の名店「あかね荘」を経営する飲食事業者です。

物販ブースには各社3日ずつ出店いただき、丸昇水産はエビフライやマグロフライ、ヒイズルはコロッケやウインナーを販売しました。両社からは「顧客の生の声を多く聴くことができて参考になった」、「自社商品をPRする貴重な場であった」との声をいただくとともに、各社2,000個以上販売するなど売上アップにも寄与する取組みとなりました。

今後も地域共創部では、FFGの地域総合商社機能を活用しながら、お取引先の販路開拓・プロモーション支援をはじめとする本業支援を通じて、地域の課題解決・活性化につながる取組を推進してまいります。



エンニチ
WEBサイトはこちら



あかね荘ブース



丸昇水産ブース

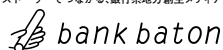


(左から) 地域共創部 瓜生
iBankマーケティング 今川
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254

FFGは地域が抱える課題解決や 地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の
取組事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- 産業振興
- 教育文化芸術
- まちづくり
- エネルギー
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254